

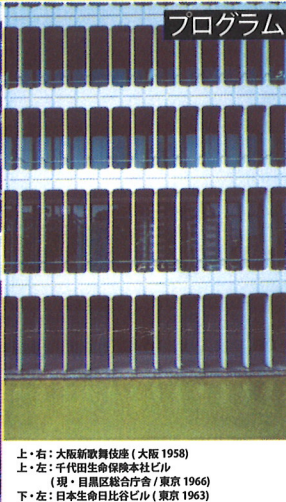
わが国の近代建築の保存と再生

日時 平成30年 **2月3日(土)** 13:00~

会場 **日本工業倶楽部会館**
2階 大会堂
東京都千代田区丸の内1-4-6
JR東京駅丸の内北口から徒歩2分

明治以降、西欧文明の影響を受けながら発展を遂げてきた近代建築が、互いの美を競うように軒を並べる歴史都市には、居ながらにして世界を旅するような魅力があります。「わが国の近代建築の保存と再生」に関する講演会を開催することで豊かな都市環境の在り方を考えます。

第18回 建築家 村野藤吾が目指したものの



上・右：大阪新歌舞伎座（大阪 1958）
上・左：千代田生命保険本社ビル（現・目黒区総合庁舎 / 東京 1964）
下・左：日本生命日比谷ビル（東京 1963）
撮影：伊藤 隆之

プログラム

●『日本の近代建築と村野藤吾』

米山 勇 氏（建築史家，東京都立江戸東京博物館 研究員）
1965年東京都生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。早稲田大学非常勤講師，日本女子大学非常勤講師などを経て現職。著書に『日本近代建築大全 東日本編』『同 西日本編』（監修，講談社），『米山勇の名住宅鑑賞術』（TOTO 出版），『時代の地図で巡る東京建築マップ』（共著，エクスナレッジ），『けんちく体探』（共著，エクスナレッジ）など。「日本建築家協会ゴールドキューブ賞特別賞」（2011年），「日本建築学会教育賞（教育貢献）」（2013年）受賞。

●『建築家 村野藤吾の出発点』

石田 潤一郎 氏（京都工芸繊維大学 教授）
1952年鹿児島市生まれ。京都大学建築学科卒業，同大学院博士課程修了。京都大学助手，滋賀県立大学助教授を経て，2001年より現職。工学博士。専門は近代建築史・都市史。村野藤吾の設計研究会 委員長。「関西の近現代建築に関する研究」第4回建築史学会賞受賞，2000年「近代日本の建築と建築家に関する多面的な研究」（日本建築学会賞（論文）受賞，2003年）著書に『都道府県庁舎』（思文閣出版），『関西の近代建築』（中央公論美術出版）など。

■ 趣旨説明・進行

岡崎 甚幸（武庫川女子大学建築学科長，教授，京都大学名誉教授）
京都大学工学部建築学科卒業，ワシントン大学大学院建築・都市デザイン課程修了。京都大学助手，福井大学助教授，同大学教授，京都大学大学院教授を経て，現職。日本建築学会の「京都の都市景観特別研究委員会」委員長などを歴任。工学博士。「サンロード福井」（日本建築学会賞（業績）受賞），「甲子園会館改修」，「武庫川女子大学建築スタジオ」などの建築作品の設計・監修を行う。

武庫川女子大学建築学科のキャンパスである甲子園会館は、国登録有形文化財に指定されたライト風の名建築です。1930年にホテルとして竣工、現在は建築の“生きた教材”として活用されています。

主催 **武庫川女子大学 建築学科**
大学院 建築学専攻
共催 **武庫川女子大学東京センター**
後援 一般社団法人 **日本建築学会**
公益社団法人 **日本建築家協会**
公益社団法人 **日本建築士会連合会**
DOCOMOMO Japan
日本イコモス国内委員会
建築史学会
公益社団法人 **ロングライフビル推進協会**

■ **申し込み方法**
参加費無料
定員200人
事前申込制

応募者多数の場合は抽選となります。
当選者の発表は、参加証の発送をもって代えさせていただきます。

★ **講演会のWeb申し込み** **武庫川 建築学科** **検索**

詳しくは、**武庫川女子大学 建築学科のホームページ**をご覧ください。
<http://www.mukogawa-u.ac.jp/~arch/>



郵便はがき または Fax の場合は下記を明記の上、お申し込みください。
ハガキの場合は1枚で2名様まで応募できます。

- 1. 講演会名称 2. 参加希望者全員の氏名（ふりがな）・年齢・性別
- 3. 郵便番号・住所 4. 電話番号 5. E-mail アドレス

■ **申し込み先** 郵便はがきの場合：武庫川女子大学 建築学科・大学院 建築学専攻
〒663-8121 兵庫県西宮市戸崎町 1-13

Fax の場合 : 0798-67-4505

■ **応募締切日**：平成30年1月19日（金）当日消印有効

お問い合わせ
武庫川女子大学 建築学科・大学院 建築学専攻

月～金（祝日を除く）10:00～17:00
TEL : 0798-67-4508

E-mail : arch@mukogawa-u.ac.jp

平成 30 年 1 月 12 日

DOCOMOMO Japan 御中
事務局長 亀井 靖子 先生

武庫川女子大学
生活環境学部 建築学科
学科長 岡崎 甚幸

送付状

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、武庫川女子大学では平成 30 年 2 月 3 日に講演会シリーズ「わが国の近代建築の保存と再生」第 18 回講演会を開催いたします。予定しておりました講師が変更になりましたので、下記の書類をお送りさせていただきます。

よろしくご査収下さいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

・講師の変更について ……

一部

以上

担当：森本 順子（講師）
武庫川女子大学 生活環境学部 建築学科
〒663-8121 兵庫県西宮市戸崎町 1-13
TEL：0798 - 67 - 4501
（武庫川女子大学 生活環境学部事務室・分室）
E-mail：juncom@mukogawa-u.ac.jp

平成 30 年 1 月 12 日

DOCOMOMO Japan 御中
代表 松隈 洋 先生

武庫川女子大学
生活環境学部 建築学科
学科長 教授 岡崎 甚幸



講師の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、武庫川女子大学では、平成 30 年 2 月 3 日に講演会シリーズ「わが国の近代建築の保存と再生」第 18 回講演会を開催いたします。すでに貴会よりご後援のご承諾を頂戴しておりますが、予定しておりました講師 長谷川堯 先生（武蔵野美術大学 名誉教授）のやむを得ないご事情により、講師を変更することとなりました。新たに 米山勇 先生（建築史家、東京都立江戸東京博物館 研究員）を講師にお迎えし、「日本の近代建築と村野藤吾」と題してご講演いただきます。ご迷惑をお掛けいたしますこととお詫び申し上げますとともに、何卒、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

今後とも、武庫川女子大学の活動にご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 名称：講演会シリーズ「わが国の近代建築の保存と再生」
2. 概要（開催日時、場所）：
 - ・ 第 18 回：建築家 村野藤吾が目指したもの
 - 日時 平成 30 年 2 月 3 日(土) 午後 1 時～午後 4 時 40 分（予定）
 - 会場 東京都千代田区丸の内 1 の 4 の 6
日本工業倶楽部会館 2 階 大会堂
 - 講師 米山 勇 氏（建築史家、東京都立江戸東京博物館 研究員）
「日本の近代建築と村野藤吾」
 - 石田 潤一郎氏（京都工芸繊維大学 教授）
「建築家村野藤吾の出発点」
3. 主催：武庫川女子大学
4. 参加人数：約 200 名
5. 後援団体（予定）：
 - 一般社団法人 日本建築学会
 - 公益社団法人 日本建築家協会
 - 公益社団法人 日本建築士会連合会
 - DOCOMOMO Japan
 - 日本イコモス国内委員会
 - 建築史学会
 - 公益社団法人 ロングライフビル推進協会
6. 趣旨・目的：

明治以降、西欧文明の影響を受けながら発展を遂げてきた近代建築が、互いの美を競うように軒を並べる歴史都市には、居ながらにして世界を旅するような魅力があります。「わが国の近代建築の保存と再生」に関する講演会を開催することで、豊かな都市環境の在り方を考えます。